

# 17-1 高分子ナノテクノロジー研究会

主題「高分子ナノ構造解析・分析・評価技術の最新動向」

＜趣旨＞高分子材料の研究、開発において、ナノ領域の構造情報を得ることは、物性発現機構の解明や、材料の設計指針を確立する上で重要な意味を持ちます。特に可視化された構造情報は、材料物性の直観的な解釈につながりうるため、その解析技術は強力なツールとなります。本分野における昨今の技術的進歩は目覚ましいものがあり、今回の研究会では関連する技術領域の第一線で活躍される研究者をお招きし、その最新動向についてご講演頂くこととしました。多数の参加をお待ちしております。

主 催 高分子学会 高分子ナノテクノロジー研究会  
協 賛 日本化学会、日本レオロジー学会、日本接着学会、応用物理学会  
日 時 平成 29 年 6 月 27 日（火）10：20～16：50 予定  
会 場 東京工業大学 大岡山キャンパス 西 9 号館コラボレーションルーム  
（東京都目黒区大岡山 2-12-1、<http://www.titech.ac.jp/about/campus/index.html> 参照）  
交 通 東急目黒線または東急大井町線 「大岡山駅」下車 徒歩約3分

## プログラム：

＜10：20-11：20＞

1) 高分子構造科学研究のためのX線イメージング法の開拓

（東北大学） 矢代 航

＜11：25-12：25＞

2) ナノ触診原子間力顕微鏡によるナノスケール粘弾性の可視化技術の展開

（東京工業大学） 中嶋 健

＜13：30-14：30＞

3) ソフトマテリアルにおける電子顕微鏡観察技術の最近の進歩

（東北大学） 陣内 浩司

＜14：35-15：35＞

4) 高分子マルチマテリアル破壊予兆の応力発光可視化

（産業技術総合研究所） 寺崎 正

＜15：50-16：50＞

5) 微小領域における赤外分光法を用いた高分子材料分析

（東レリサーチセンター） 三橋 和成

## 参加要領

- 1) 定員 80 名
- 2) 参加費 ①企業 5,400 円 ②大学・官公庁 3,240 円 ③学生 2,160 円  
④名誉・終身・フェロー・ゴールド・シルバー会員 2,160 円  
⑤高分子ナノテクノロジー研究会メンバー無料
- 3) 申込方法 高分子学会ホームページ (<http://www.spsj.or.jp/entry/>) からお申込みください。  
参加証、請求書（希望者のみ）を送付いたします。  
参加費は、お振込みをお願いいたします。
- 4) 振込先 銀行振込＜三菱東京 UFJ 銀行銀座支店 普通 1126232  
名義 シャ）コウブンシガツカイ＞

5) その他 郵便振替＜00110-6-111688 名義 シャ）コウブンシガツカイ＞  
演題・講演者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

## 問合せ先

〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル

公益社団法人 高分子学会 17-1 高分子ナノテクノロジー研究会係

TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-3737

行事参加申込 QR コード

<http://www.spsj.or.jp/entry/>

